



報道関係者各位
プレスリリース

2026年6月25日



高圧ガス保安協会
The High Pressure Gas Safety Institute of Japan

第20回KHK・KGS定期会議と 第5回水素等の安全に関する作業部会を開催しました

高圧ガス保安協会（KHK）と韓国ガス安全公社（KGS）は、6月23日に第20回KHK・KGS定期会議を、翌24日に第5回水素等の安全に関する作業部会をそれぞれ韓国・ソウルで開催しました。

高圧ガス保安協会（KHK）と韓国ガス安全公社（KGS）は2026年6月23日、「第20回KHK・KGS定期会議」を韓国・ソウルで開催しました。

定期会議には、KHK会長の加藤洋一、KGSのパク・ギョングク社長、両機関の高圧ガス保安の担当者のほか、日本側からは経済産業省大臣官房産業保安・安全グループの方々が出席し、水素等・CCSに関する両国の政策動向及び両機関の取組、産業保安の人材・技術の現況及び安全に関するDXの活用事例等のテーマについて相互に発表し、意見交換を行いました。また、前日の22日にはKGSの水素関連施設である、水素安全ミュージアム、水素安全アカデミー等を訪問しました。

24日には、「第5回水素等の安全に関する作業部会」を開催し、KHKとKGSのほか、日本側からは経済産業省大臣官房産業保安・安全グループ、韓国側からは気候エネルギー環境部の方々が参加しました。KHKとKGSから、水素等に関する直近の事故、液化水素に関する取組等について相互に報告し、活発な議論を行いました。

また、会長の加藤は今回の訪韓に伴い、在大韓民国日本国大使館の水嶋光一大使を表敬し、韓国の政治・経済情勢等について意見交換を行いました。

KHKは、高圧ガス保安と水素等の社会実装に向けた国際連携を進め、KGSとの協力関係をより一層深めてまいります。

※ 水素等の安全に関する作業部会は、2024年6月14日に経済産業省と韓国産業通商資源部が韓国ソウルにて実施した「日韓水素アンモニア等協力対話」で設置が合意された作業部会の一つです。



第 20 回 K H K ・ K G S 定期会議 記念撮影



第 5 回水素等の安全に関する作業部会 記念撮影



在大韓民国日本国大使館
水嶋光一大使 表敬

【本件に関するお問合せ先】

高圧ガス保安協会 総務・企画部門

水素センター所長

草野 宏

水素センター開発チームリーダー

岸川 義明

総合企画・国際グループ

企画調整チームリーダー

矢吹 貴洋

電話：03-3436-6135

Mail：h2@khk.or.jp